

特集

# 故人の精霊を家にお迎えする大切な日 お盆の迎え方

お盆は古くから先祖を供養する行事として、正月と並んで大切にされてきました。そもそもお盆とは何かのほかに、送り火や迎え火、盆棚の飾り方、また神道のお盆についてなどを紹介いたします。

## ●お盆とは

お盆とは、孟蘭盆会の略で、お釈迦様の弟子の目蓮が餓鬼道に墮ちた母を救うために行ったとされる、修行僧に食事を与えて法要を行ってもらう行事に由来しています。日本では飛鳥時代の朝廷が行ったのが始まりで、先祖供養の信仰・儀礼と一体化して広まりました。

お盆は7月15日を中心として行う行事ですが、太陽暦が採用された明治以降、旧暦で行う地域と新暦で行う地域ができました。なお、孟蘭盆の語源は、逆さ吊りを意味するインドの古語「ワランバナ」とも、死霊を指すイランの言葉「ウルバン」ともいわれます。

### 【お盆の期間】

- 旧暦盆  
7月13日～7月16日  
7月13日…迎え火  
7月15日…お盆  
7月16日…送り火
- 新暦盆  
8月13日～16日  
8月13日…迎え火  
8月15日…お盆  
8月16日…送り火

## ●新盆とは

故人が最初に迎えるお盆のことを新盆といいます（没後四十九日までの中間期間が過ぎている場合は、翌年のお盆が新盆となります）。

地域によってやり方は異なりますが、新盆を迎える故人がいる家では、高燈籠を立てるなど、お盆の飾りつけを例年より多く行い、親戚や近隣の人が線香をあげに訪れる新盆見舞いが行われます。

## ●迎え火、送り火

帰ってくる精霊の目印として焚く火が迎え火で、門前や辻などで麻がらを燃します。送り火は精霊を送り出す時に焚くもので、京都五山のように地域共同で行うところもあります。



迎え火・送り火ともに夕に行うのが一般的。麻がらはなく藁などを焚くところも。

## ●神道、神式のお盆

お盆は仏教行事に分類されますが、神道と関係がないわけではありません。もともと日本には旧暦の7月頃に先祖の霊を祀る習俗があり、これと孟蘭盆会が結びつくことによりお盆という日本独特の行事が生まれたのです。地域によって飾りつけや行事の次第が異なるのは、伝統的な信仰に基づく部分が多いからです。

こうしたことから神道でもお盆の期間に先祖のお祀りを行います。迎え火、送り火は行いますが、盆棚ではなく祭壇を祖霊舎（神道の仏壇にあたるもの）の前に作り、米・塩・水・季節の果物などを供え、家族で礼拝します。



神道では中元祭・豊祭（みたままつり）ともいい、正式には神主に祝詞をあげてもらい玉串奉奠（たまぐしほうてん）をします。

## ●9月4日は供養の日

お盆は先祖の霊を供養する行事ですが、お盆に現世に戻ってくるすべての霊も併せて供養します。

このように日本人は古くから供養を大切にしてきました。大野屋はこの心を現代に生かし新しい価値を創出するため9月4日を供養の日と名づけ、日本記念日協会より認定されました。

9月4日は供養の日



考えませんが、供養のこと。



神道のお供えは米・水・塩が基本で、これに酒と餅、季節の果物、故人の好物などを加えます。

## ●お盆の準備・飾り方

お盆が近づいたら盆棚（精霊棚）を設え、位牌を移し盆花や供物などを飾りつけます。キュウリの馬・ナスの牛も置きます。棚は平面にする場合と二段または三段に作る場合があります。盆棚の四方には笹竹を立て、これに結びつけた縄にホオズキや薬類、昆布などをかけたります。住宅事情などで難しい時は図のような簡便なものにする方法もあります。

なお、お盆の行い方は宗派や地域によって異なるので、菩提寺のご住職と相談するとよいでしょう。



新盆提灯

新盆の故人がいる家では白地の盆提灯をひとつ、故人の霊が帰る目印として、玄関や軒先につるします。



盆提灯

盆棚の左右に立てるものですが、一つでもかまいません。

### 【盆棚の簡単な飾り方】



#### 盆花

お盆の期間に盆棚や仏壇に供える花。ホオズキやオミナエシとする地域もありますがトゲのない花であれば別の花でもかまいません。

#### お供え

季節の果物や故人の好物のほか、ナスとキュウリを竪の目に切り水に浸したり薬の葉に盛ったりする水の子を供えるところも多くあります。

#### キュウリの馬、ナスの牛

麻がらや割り箸を刺して駒とし牛馬に見立てたものです。祖先の霊はこれを乗り物としてあの世に帰るとされます。昔は送り火を焚いた後、川などに流しました。

#### 真菰の籠

盆菓（ごさ）ともいいます。かつてはこれで供物などを包んで川に流し精霊を送りました。

### 持ち運び可能、組み立ても簡単！ らくらくお盆セット

28,880円（税込み）

【セット内容】●らくらく盆棚（素材：紙、耐荷重：30kg）幅65×高さ60×奥行40cm ●埋掛 美桜 ●小珠 桔梗（幅25×高さ10cm）●お盆ですなまこも・おがらセット（まこも、麻がら、ハスの葉、牛馬）●ほおずき 縄タイプ ●豊供膳（5.0寸 黒内朱 幅15×高さ15×奥行7.3cm、箸17cm）●ご先祖様（フリーズドライ食分）

軽量だから女性も持ち運びができ、組み立ても簡単！収納も便利な段ボール製のらくらく盆棚。小さい提灯、まこも・おがらセットです。ほおずき、豊供膳、フリーズドライのお供え付き。30kgの重さに耐えます。

お問い合わせ/大野屋テレホンセンター ☎0120-02-8888 (9:00～20:00 365日年中無休)